

会報

# 幸わせ

第204号

発行者  
 社会福祉法人  
 長野市身体障害者福祉協会  
 理事長 小林和夫  
 〒380-0904  
 長野市大字鶴賀276-10  
 (長野市障害者福祉センター内)  
 電話 228-3014  
 ファクス 226-6263

## 新年あいさつ

市長 荻原 健司



新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかな新年をお

迎えることとお喜び申し上げます。また、日頃は市政に対し御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、3年にわたる新型コロナウイルス感染症の流行に加え、ロシア・ウクライナ情勢に端を発した原油価格や物価の高騰が市民生活に大きな影響を与えた年でした。

そのような中であって、昨春の善光寺御開帳は、市民の皆様をはじめ、多くの関係の方々の御協力の下、新型コロナウイルス感染症の拡大を招くことなく無事行われ、市内に活気が戻ったことは、本市にとって大きな希望となりました。また、令和元

年東日本台風災害以降中止となっていた様々な行事が4年ぶりに行われるなど、明るい兆しも見られた年でした。

本年も、子どもから高齢者まで全ての皆様日々の幸せを感じながら暮らすことができる「健幸増進都市・長野」を目指し、子育て支援やフレイル予防などに全力で取り組むとともに、障害のある人もない人も、全ての皆様が個性や能力を活かして自由に活動し、お互いの人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会の実現を目指してまいります。

なお、長寿命化改修工事のため休館中の長野市障害者福祉センターにつきましては、利用者の皆様には何かと御不便をお掛けしておりますが、この春にはリニューアルオープンの予定ですので、引き続き御活用いただきますようお願い申し上げます。結びに、今年一年の皆様の御多幸と御健康を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

# 賀正

## 新年のあいさつ

理事長 小林 和夫



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和元年から悩まされてきた、新型コロナウイルス感染症の蔓延は、令和4年6月下旬になり、第6波の波が落ち着き、コロナ収束を期待し始めたのもつかの間、7月に入ると新たな変異株による感染が始まり、7月下旬には第7波のピークを迎えることとなり、協会事業が大変な支障を受ける結果となりました。

令和元年度末から3年続きのコロナ禍は、会員の皆様へ大変なご迷惑、ご不満をおかけして、誠に申し訳ありません。是非のご理解をお願いいたします。ただこの間、会員の皆様から、コロナ感染の報告に接しなかったことは誠にありがたく、皆

様の感染防止への熱心なご協力に感謝申し上げます。

令和4年度の事業は、コロナ感染症拡大防止のため、会報でもお知らせしたように、計画した事業のほとんどが実施できませんでした。ただ、その中で理事会・評議員会・毎月の正副理事長会・会報の発行・市障害福祉課長との懇談・市長懇談等は何とか実施することができ、事業の方向付けができた次第であります。

さて、私達が長年要望を続けてきた、障害者が生活しやすい社会環境を実現するための「県条例」が、ようやく令和4年4月1日施行になりました(一部は10月1日)。条例は、真に実効性のあることが何よりも求められます。そのためには条例の深い理解が、私達を含め社会に求められています。「県条例」普及のために、何卒ご協力をお願いします。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



### 市長要望の報告

市長要望は、例年長野市身体障害者福祉大会の大会決議に沿って行っています。今年度も新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から大会が中止となったため、理事、支部長から意見を募り、正副理事長会において協議・検討を重ねて要望書としました。

令和4年12月23日、小林和夫理事長が荻原健司長野市長に手交し要望したところ、次のとおり回答がありました。

◎ 障害者（のうち避難行動要支援者に該当する者）の個別避難計画の作成をすすめていると思うが、



その進捗状況をお聞かせください。

○ 令和4年度においては、古里、柳原、長沼、吉田、中条の5地区にお住いの対象者について計画作成を進めている。令和5年度は、新たに10地区での実施を予定している。

今後、市に提出される個別避難計画の避難先を参考に、親戚・知人宅、普段利用している福祉施設及び一般避難所の福祉スペース以外に、福祉避難所への要望があれば、調整を図ってまいりたい。

市内の他地区においても、今後同様に作成を進めていくので、引き続き貴協会や障害者当事者の皆さんのご理解、ご協力をお願いしたい。

◎ 障害者の「社会的障壁の除去」の求めに対応した市の個別的「合理的配慮」並びに「まちづくり事業」において、実施後の「事業検証結果情報」は全庁的に情報を共有し、各課で有効活用される仕組みづくりを要望します。

○ 合理的配慮の提供に関する要望等については、その場で対応可能な案件は担当課が直接対応し、調整等時間を要する案件は障害福祉

課が窓口となり、関係各課や庁外の関係機関と連携し対応している。

○ 市有施設の整備にあたっては、第一庁舎・市芸術館建設等の際に得たバリアフリーに関するノウハウを、その後の支所庁舎建設の設計にも反映するなど、有効活用を図っている。

○ 市民から寄せられたバリアフリー化などの要望については、関係課が情報を共有し、ハード・ソフト両面から課題について協議・検討を行っている

○ 合理的配慮の対応事例を全庁的に共有・有効活用する仕組みについては、障害者差別解消法の施行



を受けて作成した職員向けのマニュアルを活用し、改めて合理的配慮に関する研修を実施するとともに、直近の具体例についても随時共有・活用していくことを検討したい。

### 第2回理事会について

協会定款に基づき、理事長の職務の執行状況を報告するため、11月17日午後2時から長野市若里市民文化ホールにおいて7名の理事全員と監事1名の出席で開催されました。事務局から令和4年度前期の職務執行状況の報告等がありました。



### 支部だより

柳原支部長 岩下一寛

柳原支部の会員宅は千曲川に架かる村山橋付近に点在しています。

支部会員数は16人ですが、ふだん活動している会員は6人ほどです。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本部の事業がほとんど中止になっているのと同様に、柳原支部の活動も止まっていますが、年2回の役員会は開催し、意見を出し合いました。

その中で、支部として日帰り旅行を計画したらどうかと意見が出ましたが、コロナ感染が増えているので、感染が収まるまでは見合わせるなどの結論を出しました。

また、改修工事が進んでいる障害者福祉センターが竣工したら、ぜひ見学したいという意見が出ました。

最後に新型コロナウイルスが収束し、ロシアがウクライナ侵攻をやめ、穏やかな日常生活が送れるように願っております。



縁側から語りつく

### 「縁が和リレー」第18回

### 珠玉のコーヒータイム

裾花支部 五味美穂子

わが裾花支部は、県庁舎のある第四地区から標高千メートルを超える飯縄高原まで広い地域です。私はその中程の山村、芋井地区に住む者です。村の中を路線バス(超赤字路線)が、御好意で運行してくれている現状です。

まだ勤務していた頃、仕事を終えて帰ろうにも、バスの時間は数十分も先です。車の運転もできず、我が家に車がない状況になって久しいのです。こんなことから「私のコーヒータイム」は生まれ、バス待ちの時間を越えて、街行きの意義の中心を占めるようになりつつあります。

口にするコーヒーそのものの味は、実はあまりよくわからないのですが、カップを両手で包み持つて、何も考えず啜るときが、私の珠玉の時間です。

窓外の通りは、旅人あり、勤め人あり、親子連れあり、自分との程良い距離感です。



### 障害者福祉センター

### 長寿命化改修工事進捗状況

6月から始まった障害者福祉センターの長寿命化改修工事は、11月11日に1期工事が完了しました。1期工事では2階会議室・トイレ等の改修や屋根の葺き替え、外壁吹付塗装が完了しました。



## お知らせ ～車いすの貸出について～

当協会では、長野市内に居住し、心身の障害又は病気等により自力で歩行することが困難な方に、車いすをお貸ししています。

制度（車いす貸出事業実施要項）の概要は、次のとおりです。

○利用期間 6ヶ月まで（更新は可能です。）

○利用申請 「車いす利用申請書」を提出してく

ださい。なお、申請者本人の確認ができる書類（運転免許証等）を、持参してください。

○利用料 1ヶ月 600円。ただし、利用者又は申請者（利用者と生計を一にする者に限る。）が本協会員の場合は、半額となります。

※詳細は、事務局へお問い合わせください。

### 長野市障害者福祉センターからのご案内

センターでは、各種教室・相談会などを開催しています。その一部を紹介します。

#### ①パソコン相談会

- ・日 時 毎月第3木曜日、9：30～12：00（うち約1時間）
- ・対象者 身体障害者手帳所持者及びその家族
- ・講 師 PCサポート・えむ 渡邊正道氏
- ・内 容 パソコン操作方法でお困りの方、便利に活用したい方等広く相談に応じます。

#### ②障害者相談会（ピアカウンセリング）

- ・日 時 毎月第3金曜日、13：30～16：30（うち約1時間）
- ・相談員 市から委嘱を受けた「身体障害者相談員」のうち、当協会の役員

<お問い合わせ・お申し込み>

センター事務局（電話：226-4884）へ

※「長野市障害者福祉センター」は、当協会が平成18年度から指定管理者として管理運営しています。

### ジパング倶楽部特別会員について

J R 東日本ほか、J R 6 社の特急券等の割引を受けることができます。

- 対象者 男性60歳以上、女性55歳以上で身体障害者手帳をお持ちの方。第I種の障害者の方は、介護者も割引になります。
- 年会費 1,400円
- 特典（割引） 特急券、急行券、グリーン券、指定席券が3割引（乗車距離が201km以上の時。）  
新規加入は、3回目まで2割引  
4回目以降3割引
- 利用制限 1年間で20回まで  
4/27～5/6、8/11～8/20、12/28～1/6の期間は利用できません。
- 入会申込先 協会員：当事務局  
非会員：県身障協会



### 行事予定

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、事業計画で予定していた次の行事は、中止になりました。

- 2月予定 ニュースポーツ競技会と歌声広場（青年部・女性部共催）
- 3月予定 会員・家族合同慰安会

3月末まで障害者福祉センターが長寿命化改修工事のため、月々金の業務ですが、4月からは毎週月曜日がお休みです。

協会事務局の  
業務日変更のお知らせ

編 集 後 記

今年も続くであろう新型コロナウイルスとロシアによるウクライナ侵攻、どちらも収束が見えません。

本部活動、支部活動もまだ先が見えませんが、この3月中にはリニューアルされたセンターで会員のふれあい、活動ができることに期待をし、皆様のご多幸を祈念申し上げます。

編集委員長 丸山 勝